

世界同時！最新シーズン日本最速放送！！ 『ウォーキング・デッド』シーズン7 FOX で 10 月 24 日(月)より 9 時放送スタート決定！ さらに、最新シーズン直前！『ウォーキング・デッド シーズン 1～6 完全放送』 & 『フィアー・ザ・ウォーキング・デッド』を FOX にて 9 月放送！

海外ドラマ・エンターテインメント専門チャンネル FOX(運営:FOX ネットワークス株式会社、本社:東京都品川区、代表取締役社長:デイビッド・シン)は、世界中で大ヒット中のパニック・サバイバル・ドラマ『ウォーキング・デッド』シーズン7を2016年10月24日(月)より9時から日本最速放送いたします！これはアメリカを含む世界125以上の国と地域でほぼ同時放送となります。

『ウォーキング・デッド』は全米ケーブルTV史上最高視聴率(*)を達成するなど、数々の記録を塗り替えた大ヒットシリーズです。“ウォーカー”と呼ばれるゾンビが跋扈する黙示録的なアメリカを舞台に、元保安官のリックと仲間たちが、安住の地を求めて恐怖に立ち向かう姿を描きます。

シーズン6後半では、シリーズ史上、最も冷酷かつ恐ろしい敵、ニーガンが登場し、激しい戦いが繰り広げられました。今まで数々の敵や困難を乗り越えてきたリックたちでしたが、数で勝る敵を相手にリックと仲間たち11人が捕われてしまい、誰かがニーガンによって殺されてしまう・・・？という驚愕のシーンで幕を閉じました。リックたちはどうなってしまったのか？シーズン7も怒涛のストーリーが展開し、極限状態に追い込まれた人々による衝撃の人間ドラマが綴られます。

FOXでは10月の『ウォーキング・デッド』最新シーズン放送開始に向けて、過去シーズン全話を一気に観られる『ウォーキング・デッド シーズン1～6 完全放送』を9月4日(日)ひる1時から毎週土日に放送いたします。さらに、『ウォーキング・デッド』のスピノフ作品である『フィアー・ザ・ウォーキング・デッド』も、FOXで9月12日(月)よりスタート。本作は『ウォーキング・デッド』の序章ともいえる作品で、ロサンゼルスを舞台に、ゾンビが溢れる黙示録的世界に至るまでの過程が、新たな主人公とその家族の視点で描き出されます。『ウォーキング・デッド』では明確に描かれなかったゾンビが発生する前のアメリカ、そして、人々が最初に潜り抜けてきた驚くべき現実とは一体どんなものだったのか？本家のファンはもちろんのこと、まだ『ウォーキング・デッド』を見たことがない視聴者の方も入り込める力強い魅力に溢れた作品となっています。

シリーズ開始以来、アメリカで高視聴率を獲得し続け、全世界から注目を集める大ヒット作品に成長した『ウォーキング・デッド』と、そのスピノフ作品『フィアー・ザ・ウォーキング・デッド』をFOXチャンネルでお楽しみください。



*米ニールセン調べ ※画像クレジット:「ウォーキング・デッド」© 2016 AMC Network Entertainment LLC. All rights reserved. 「フィアー・ザ・ウォーキング・デッド」©AMC Film Holdings LLC.

放送スケジュール

『ウォーキング・デッド』シーズン7

FOXチャンネルにて10月24日(月) 日本最速放送スタート！毎週月曜より9時～ほか

『ウォーキング・デッド』シーズン1～6 完全放送

FOXチャンネルにて9月4日(日) 放送スタート 毎週土曜&日曜 ひる1時～

『フィアー・ザ・ウォーキング・デッド』

FOXチャンネルにて9月12日(月) 放送スタート 毎週月曜より8時～ほか ※毎週2話連続放送

■報道関係者の方のお問い合わせ先 FOX ネットワークス マーケティング部 PR 担当 foxtvpr@fox.com
■視聴者の方のお問い合わせ先 FOX カスタマーサービス TEL.0570-000-620 (10:00-20:00 年中無休)
■FOX 公式 WEB サイト <http://tv.foxjapan.com/>

『ウォーキング・デッド』 シーズン 7 主なキャスト

**リック・グリムス役**

生存者たちの絶対的リーダー。元保安官。職務中に銃撃を受け、昏睡から目覚めた後に、アトランタにある病院の一室で終末世界を目の当たりにしたリック。なんとか家族と再会すると、居合わせた生存者グループのリーダー的存在として、仲間たちを率いていくように。それ以降、数々の仲間たちとの出会いと死別を繰り返しながら、多くの困難を乗り越え、安住の地を求めて旅を続けていく。これまでの戦いを通して、家族同然の仲間たちを守るためには、非情な手段もいとわないほどの力強いリーダーシップを培っていく。シーズン 6 では、安全居住地域アレクサンドリアでの紆余曲折の後、仲間たちと共に“救世主”のリーダー、ニーガンに捕らえられ、最大のピンチが訪れるが…。

アンドリュー・リンカーン

1973 年 9 月 14 日、イギリス出身の俳優。英国王立演劇学校(RADA)で演劇を学び、BBC ドラマ「This Life」で研修中の弁護士役を演じたことで一躍有名になった。『Gangster No.1』ではマルコム・マクダウェルと共演を果たし、2001 年にはコメディードラマ「Teachers」での 3 年間に渡る功績が評価され、BAFTA 賞ノミネートに輝いた。他の出演作として映画「ラブ・アクチュアリー」など、着実に俳優のキャリアを築き上げている。一方で、演劇にも多数出演しており、近年は「Parlour Song」で色男を演じた。

**ダリル・ディクソン役**

リックの右腕的存在。シーズン 1 からリックと行動を共にする、アトランタでの生存者のひとり。優れたハンターでクロスボウの命中力は非常に高い。バイクにまたがり緊急時には率先して皆の先陣を切る頼もしい用心棒。当初は短気で一匹狼的な行動も目立っていたが、仲間たちと生き抜いていく中で徐々に自分の存在価値を意識していくように。難しい生い立ちから口数は少なくぶっきらぼうだが、仲間を守る気持ちとその優しさは人一倍強い。

ノーマン・リーダス

フロリダ州出身。父はシチリア島出身で、母はイギリス出身。親の仕事の都合で日本に住んだこともある。ロンドンやスペインに住んだ後にロサンゼルスに戻り、ハーレー・ダヴィッドソンの店で働きながら画家・写真家としても活躍。その後、インディペンデント映画などの出演を経て、『処刑人』や『ブレイド 2』などで注目されるようになった。その他、『キャデラック・レコード ～音楽でアメリカを変えた人々の物語～』、『パンドラム』、ロバート・レッドフォード監督作『The Conspirator』などにも出演している。1997 年にはプラダのモデルも務めている。

**カール・グリムス役**

リックの息子。母親のローリと共にアトランタ郊外の安全な地へと身を隠していたところリックと再会。混乱の世界で子供から思春期を迎えるまでに成長したカール。当初はグループ内で数少ない、または唯一の子供として守られる立場にいたものの、母親を亡くし、その後の反抗期を経て、徐々に自分の意志で仲間のために働く頼もしい存在へと変貌していく。リックの大きな心の支えでもあり、赤ん坊である妹ジュディスの守り役ともなっている。

チャンドラー・リグス

1999 年 6 月 27 日生まれ。8 歳のときに舞台「オズの魔法使い」でデビューを飾って以来、数々のコマーシャルに出演をしている。映画出演作には、『The Wronged Man』や『Get Low』などがある。

**ミショーン役**

シーズン 3 で、はぐれていたリックたちの元仲間アンドレアを助けた女性。日本刀を持ち戦闘能力に長けている。長い間単独で行動していたが、その後要所でリックたちを助ける存在となり、信頼を得て仲間となることに。自分を受け入れてくれたリックに対して、この上ない恩義を感じており、彼への信頼から時には厳しい意見も正面から投げつける。シーズン 6 では、長い間の絆が実り、リックと恋愛関係に発展。自らは幼い息子を亡くしており、母を亡くしたカールの良き理解者にもなっている。

ダナイ・グリラ

アイオワ州出身。ジンバブエ出身の両親の元に生まれる。映画出演作には『扉をたたく人』、『ウェス・クレイヴンズ ザ・リッパー』、『オー！マイ・ゴースト』などがある。ドラマ出演作には「ライト・トゥー・ミー 嘘は真実を語る」、「LAW & ORDER クリミナル・intent」、「LAW & ORDER ロー&オーダー」など。

『ウォーキング・デッド』 シーズン 6 後半 主なキャスト 続き

**グレン役**

アトランタでの生存者の一人。市内のモールに身を隠していた際に、リックをウォーカーの群れから救い出した命の恩人。頭が良く、度胸もあり、食料調達などのサバイバル能力が高い。仲間内でもあらゆる場面で冷静な意見を発する貴重な存在。当初は物静かでおとなしい一面もあったものの、サバイバル生活を通して戦闘力も増し、精神的にもたくましくなっていく。シーズン 2 で仲間たちに住む場所を与えてくれた農場主ハーシェルの娘マギーと交際をし、結婚。紆余曲折を経ながらも深い絆を築く。

スティーブン・ユアン

韓国ソウルで生まれ、ミシガン州で幼少期を過ごす。大学在学中に観た即興コメディに触発され、俳優への道を志した。シカゴでは即興コメディ集団に所属し、数々の劇場で下積み経験を積んだ。その後、ロサンゼルスに拠点を移し、コメディ映画『My Name Is Jerry』や、アップル社、ネスレ社のテレビ CM に出演した。

**マギー役**

元農場主ハーシェルの娘。兄弟の長女として家族を支えていたしっかり者で、落ち着いた性格。農場にやってきたグレンと恋仲に発展し、結婚。その後農場を離れてからも共に生き抜いてきた父と妹の死を目の当たりにし、つらい思いを潜り抜ける。アレクサンドリアに来てからは、同地のリーダーであるディアナの下で働き、皆の均衡役となるように。シーズン 6 では、妊娠が発覚するが、急な腹痛に襲われ、医師の元への移動中にニーガンたちに捕らえられてしまう…。

ローレン・コーハン

ペンシルベニア州フィラデルフィア出身。大学で演劇を学び、共同設立した劇団とツアーを敢行。その後は、ロサンゼルスとロンドンを行き来しながら活動。映画出演作には『カサノバ』や『デスレース 2』など。ドラマ出演作には『モダン・ファミリー』、『SUPERNATURAL スーパーナチュラル』、『CSI: ニューヨーク』、『コールドケース』、『ヴァンパイア・ダイアリーズ』などがある。

**キャロル役**

アトランタでの生存者のひとり。夫から暴力を受け、気弱な性格であったが、夫の死後、たくましい女性へと成長を遂げる。シーズン 2 で行方不明になった娘のソフィアを亡くし、その後はさらに強い意志を持って、仲間の心の支えになるように。自身も度々命の危険に直面するが、戦乱の中でしたたかさと強さを身に付けていく。アレクサンドリアでは、戦えない穏やかな女性のふりをして住民たちの様子を探っていたが、街が襲撃を受け、一気に本領を発揮。しかし、その後の戦乱で人を殺すことへの罪の意識に苛まれるようになり、ひとり街を後にするが…。

メリッサ・マクブライド

1965 年、ケンタッキー州生まれ。フランク・ダラボン監督作『ミスト』などの映画作品に出演し、テレビドラマでは『ドーンソング・クリーク』、『炎のテキサス・レンジャー』などにゲスト出演している。現在は、アトランタを拠点にキャスティング・ディレクターとしても活躍。

**モーガン役**

昏睡から目覚めたリックが一番初めに会った生存者。家族を探していたリックはモーガンを残して旅立つが、その後シーズン 3 で一度再会。モーガンは自身の息子を亡くし孤独の身となった後、バリケードで固めた敷地内にたったひとりで立てこもっていた。リックの誘いを断りその場に留まっていたが、シーズン 5 で再び登場。リックたちの通った道筋を辿っていく中ダリルたちの窮地に遭遇。彼らを助けてアレクサンドリアに着き、ついにリックと再会する。シーズン 6 では、リックたちのよき仲間となっていくが、“人を殺さない”という信念を貫くために、リックたちとのわだかまりも生じる。その後街を出たキャロルを探し、彼女を助けるためについに人を殺すことに。

レニー・ジェームズ

1965 年、サウスロンドン生まれのイギリス俳優。トリニダード・トバゴ出身の両親が少年期に他界し、里親の下で育ちながら、ギルドホール音楽演劇学校で演劇を学ぶ。10 代で舞台脚本の執筆を始め、彼の書いた『Storm Damage』という作品は 2000 年に BBC でドラマ化、2001 年にはロイヤル・テレビジョン協会賞を受賞する。主な出演作には、映画『レ・ミゼラブル』(1998 年)、『スナッチ』、『コロンピアーナ』、ドラマ『ジェリコ 閉ざされた街』や『偽りの太陽 ~Low Winter Sun』などがある。

『フィアー・ザ・ウォーキング・デッド』 番組概要

全米ケーブル TV 史上最高視聴率の大ヒット作『ウォーキング・デッド』から誕生したスピンオフ・シリーズ！ロサンゼルスで暮らすシングルマザーのマディソンと、彼女の年頃の子どもたちと共に同棲を始めたパートナーのトラヴィス。ある日、マディソンの息子ニックは、薬物常用者のたまり場である廃虚の教会で、“友人が人を食べている姿”を目撃…！クスリによる幻覚と周囲は耳を貸さなかったものの、トラヴィスは彼の言葉にある“信憑性”を見出していくことに。そして迎える、思いもよらない終末世界の始まり…。彼らはこの脅威の道のりを生き延びることができるのか…!?

『フィアー・ザ・ウォーキング・デッド』 主なキャスト

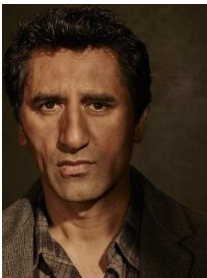


マディソン・クラーク役

ロサンゼルス高校に勤める進路指導カウンセラー。トラヴィスの恋人。夫に先立たれ、女手ひとつで2人の子供のニックとアリシアを育て上げたシングルマザーだが、同僚のトラヴィスと交際を始め、一家に彼を受け入れることに。職場では生徒からの信頼も厚く、さっぱりした性格で行動力のある女性。謎の非常事態に当初は懐疑的であったものの、すぐに状況を見極め優れた判断力を見せる。家族を生き残らせるためなら難しい決断もすぐに下す。

キム・ディケンズ

アラバマ州出身。大学卒業後ニューヨークへ移り演劇の勉強を続ける。アメリカン・アカデミー・オブ・ドラマティック・アーツ卒業生。「LOST」、「ホワイต์カラー」等数多くの人気ドラマへの出演経験を経て、「フィアー・ザ・ウォーキング・デッド」のメインキャストに抜擢される。「ゴーン・ガール」や2016年公開の「Miss Peregrine's Home for Peculiar Children」といった映画作品にも出演。2000年に長女を出産。2015年には非営利の教育機関 National Women's History Museum の大使に選ばれている。



トラヴィス・マナワ役

マディソンの恋人。英語教師。同僚のマディソンと恋に落ち、同棲を始める中、子供たちの父親になろうと努力を始める。自身も離婚した元妻との間に高校生の息子を持ち、彼との関係改善にも奮闘している。明朗な性格で誰にでも好かれる典型的なアメリカ人で、強い正義感とリーダーシップを持つトラヴィス。自身の2つの家族との関係に苦戦していたが、予期せぬ混乱の中で大切な家族全員を守るため、皆の先陣を切っていく。

クリフ・カーティス

ニュージーランド出身。マオリ族の血を引いている。ニュージーランドのドラマスクールで学んだ後、スイスへ渡り勉強を続ける。帰国後、アカデミー賞にて3部門を受賞した「ピアノ・レッスン」で映画デビュー。コロンビア人、アラブ人、ラテンアメリカ人など様々な民族と幅広い役柄を演じてきた経歴がある。2004年には母国で映画プロダクションを創立、ニュージーランドの映画産業の発展を目指しプロデューサーとしても健闘している。



ニック・クラーク役

マディソンの息子。アリシアの兄。更生施設の入退を繰り返す19歳の麻薬中毒者で、施設を抜け出し薬物常用者のたまり場にいたところ、ゾンビ発生の予兆となる恐ろしい光景を目撃。当初は幻覚と疑われたが、すぐに驚愕の現実を目の当たりにすることに。避難生活に入っても薬物の依存症状に苦勞するが、鋭い直感で度々窮地を乗り切っていく。

フランク・ディレイン

イギリスのロンドン出身で、王立演劇学校で学ぶ。16歳のとき「ハリー・ポッターと謎のプリンス」でトム・リドルを演じ、続編の「ハリー・ポッターと死の秘宝」にも同役で出演。2013年に学校を卒業した後は、ロン・ハワード監督作「白鯨との闘い」ほか様々な映画に出演している。俳優であると同時に、Tinker Write というバンドのボーカルとベースギタリストでもある。



アリシア・クラーク役

マディソンの娘。ニックの妹。兄ニックとは対照的に優等生で、高校卒業後に進学をして家を出ることを待ち望んでいる。麻薬におぼれる兄の姿を何年も見てきており、救いようがないと半ばあきらめている反面、大切な家族であるニックを見捨てられずにいる。ゾンビの発生当初は、周囲の配慮によりその存在に気づかぬまま避難を強いられていたが、ほどなく非常事態が明らかになり、変わり行く状況に適応していくように。

アリシア・デブナム＝ケアリー

オーストラリア出身。シドニーで育ち、Newtown High School of the Performing Arts で打楽器奏者として在籍。優秀な成績を修めたとして表彰された。8歳のころから演技を始め、テレビ番組にも出演していた。ハリウッドでの活動を始めたのは18歳のときで、「イントゥ・ザ・ストーム」等メジャー作品にも出演している。「オーストラリア映画界注目の若手俳優」として雑誌にも取り上げられる。

『フィアー・ザ・ウォーキング・デッド』 主なキャスト 続き



クリストファー(クリス)・マナワク役

トラヴィスとライザの息子。父トラヴィスと離婚した母ライザと暮らし、別離後も息子との関係を保とうとするトラヴィスに対して反抗的な態度を取る。父親譲りの正義感の強さと、母親に似た聡明さを持つ好奇心旺盛な高校生。ゾンビの存在が明らかになる前は、異常な行動を抑止しようと発砲していた警察や軍の武力行使に抗議を唱えていたが、助けにきたトラヴィスに連れられ、母と共にマディソンの家族と避難することになる。

ロレンツォ・ジェームズ・ヘンリー

アリゾナ州出身。8歳のときから演技を始め、「Arizona Summer」で映画デビュー。「NCIS 〜ネイビー犯罪捜査班」や「CSI:マイアミ」など数多くのドラマにゲスト出演経験があり、2009年にはJJエイブラムス監督「スター・トレック」に出演。兄は「ウェイバリー通りのウィザードたち」のメインキャストである俳優のデヴィッド・ヘンリー。

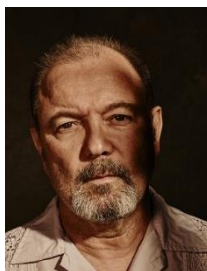


ライザ・オルティス役

トラヴィスの元妻。クリスの母。自分と息子クリスの将来のため、看護学校に通いながら働くシングルマザー。息子のことを思い、離婚後もトラヴィスと連絡を取り合う中、不測の事態を告げられることに。すぐに状況を把握すると、クリスを論じトラヴィスと共にマディソンたちの元へ向かう。避難生活では医療知識を活かして行動するように。

エリザベス・ロドリゲスデブナム＝ケアリー

マンハッタン出身、ニューヨーク育ち。市立大学リーマン校卒業後、William Esper Studiosで演技の勉強をする傍ら、すでにプロとして「LAW & ORDER ロー&オーダー」、「OZ/オズ」等のドラマや映画にも出演していた。Netflix オリジナルシリーズ「オレンジ・イズ・ニュー・ブラック」にもゲスト出演している。映画のみならず舞台でも活躍しており「The Motherfucker With The Hat」で演じた役でトニー賞にノミネートされた。



ダニエル・サラザール役

理髪店の主人。街での暴動から逃げ込んできたトラヴィス、ライザ、クリスの3人を店内に受け入れ、その後も事態が収まらない中、家族を連れて彼らと共に避難することになる。エルサルバドルからの難民で、自分の仕事に誇りを持っているが人付き合いは避けるタイプ。家族を愛し、妻と娘を守るためならどんなことも厭わないダニエルだが、その過去にはある秘密が…?

ルーベン・ブラデス

パナマ出身。「ブレデター2」や「レジェンド・オブ・メキシコ/デスペラード」など数多くの映画で多彩な役柄を演じてきた。ラテン音楽の作曲・ボーカルにも取り組んでおり、グラミー賞を14回受賞している。1994年のパナマ大統領選に出馬した経験がある。



オフелиア・サラザール役

ダニエルとグリゼルダの娘。移民の両親の元で苦労して育った家族想いで努力家の娘。献身的で頭の回転が速く、いつでも自分の信念を持っている。

メルセデス・マソーン

多国籍の家庭に生まれ、12歳のときスウェーデンからアメリカに移住。高校在学時に Ford Modeling Agency にスカウトされ、モデルの仕事を経て22歳から女優としての活動を始める。「BONES」のスピノフ作品「ザ・ファインダー 千里眼を持つ男」ではレギュラーを獲得。「NCIS:LA 〜極秘潜入捜査班」でも準レギュラーとして度々登場する他、「CHUCK/チャック」、「キャッスル 〜ミステリー作家は事件がお好き」など20以上もの番組にゲスト出演し、ドラマ界ではお馴染みの顔となっている。



グリセルダ・サラザール役

ダニエルの妻。オフелиアの母。献身的な妻であり、母親。エルサルバドルから夫とともに移住してきた。娘には自分より良い人生を送ってもらいたいと思い、アメリカで家庭を築くことを望む。信心深く、祈りによって過去からの慰めを得ている。

パトリシア・レジェス・スピンドーラ

メキシコ出身。メキシコとロンドンで演技を学び「El señor de Osanto」にて映画デビュー。出演した2つの映画作品においてメキシコ映画界でのアカデミー賞「アリエル賞」を受賞。映画芸術科学アカデミーメキシコ校の取締役会役員であり、また、メキシコで M%M Studio という演劇学校を運営している。